

# シティセールスレポート

(令和4年度分)

SANYOONODA

笑顔生まれる。



ラブ、ユア、スマイル。  
笑顔はこのまちの共通語



SMILE CITY  
Sanyo-onoda  
スマイルシティ  
山陽小野田市

令和5年（2023年）10月

山陽小野田市

## I 趣旨

「シティセールス推進指針」に沿って年度ごとの取組状況を把握し、シティセールス推進における成果や課題、対応策等を取りまとめ、公表することにより、職員及び市民等のシティセールスに関する理解を深めるとともに、シティセールスの取組をより円滑・活発にすることを目的として、「シティセールスレポート」を作成する。

## II 令和4年度の取組状況

### 【魅力の発信】

#### 1 目標1 人口流出の抑制（ターゲット：市民）

##### (1) 本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実

##### ① 広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信

広報紙、ホームページ、SNSを活用し、まちの魅力を市内外に発信した。令和4年度は、新たな情報発信ツールとして、公式インスタグラムと公式ラインを開設した。

#### <公式LINEの基本機能>

##### ■ リッチメニュー機能

##### ◎ 基本メニュー

市ホームページ、スマイルエイジング、地域交流センター、防災情報、コロナ関連情報、子育ていいね！、夜間・休日診療案内、チャットで質問、ごみの分別、デジタルサービス、受信設定

##### ◎ まちの魅力

広報紙、CLASS GLASS、さんようおのだ観光ナビ、イベントカレンダー、公式動画チャンネル、公式インスタグラム、図書館、公式ツイッター、公式フェイスブック

##### ◎ 防災情報

防災・消防特設ホームページ、河川監視カメラ、災害時緊急避難場所及び避難所、防災気象情報、ハザードマップ、防災やまぐち



山陽小野田市公式LINE画面

■自動応答（FAQ）機能

■プッシュ通知（セグメント配信）

週2回（月曜・木曜）4件程度配信

※防災・緊急情報（避難所の開設、避難指示の発令・解除等）等の随時配信も実施



〈令和4年度実績〉

情報発信媒体	公開数	閲覧数	前年度比
山陽小野田市公式ホームページ	4,354	1,228,586	88%
山陽小野田市公式フェイスブック	824	223,667	67%
山陽小野田市公式動画チャンネル	46	10,696	70%
山陽小野田市公式ツイッター	820	498,671	112%
山陽小野田市公式インスタグラム（令和4年8月～）	391	39,315	-
山陽小野田市公式ライン（令和4年12月～）	120	-	-
合計	6,555	2,000,935	-

情報発信媒体	フォロワー数
山陽小野田市公式ホームページ	-
山陽小野田市公式フェイスブック	1,607
山陽小野田市公式動画チャンネル	370
山陽小野田市公式ツイッター	622
山陽小野田市公式インスタグラム（令和4年8月～）	531
山陽小野田市公式ライン（令和4年12月～）	3,221
合計	6,351

## ②動画を活用した情報発信

「山陽小野田市公式動画チャンネル」を活用し、YouTube 上で、移住定住 P R 動画など新たに 1 2 本の動画を加え、計 6 9 本の動画を公開した。



山陽小野田市×美祢市コラボ動画 第1弾!!



モートンベイ市・山陽小野田市 姉妹都市提携 30 周年オンライン記念式典 Moreton Bay & Sanyo-Onoda Sister cities 30th Anniversary Ceremony



山口県山陽小野田市移住定住 PR 動画  
「SMILELIFE～あなたの笑顔、探しに来ませんか～」



目指せ 2 万人！市民体操  
「SOS おきよう体操」にチャレンジ

	タイトル	R 4 年度 再生回数	総再生 回数
1	レノファに会えるまち山陽小野田市 P R 動画	177	3,110
2	くぐり岩 山陽小野田市 P R 動画	492	3,746
3	奇岩で祈願！？ (2019 年 5 月 11 日 広島マツダスタジアム)	38	828
4	山口ゆめ花博「山陽小野田市の日」で放映した市 P R 動画	59	794
5	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【グルメ編】	695	6,242
6	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【風景編】	316	1439
7	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【街並み編】	248	1268
8	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【窯業編】	225	972
9	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【旅の総集編】	311	1,844
10	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【長編】	1,078	7,068

11	スマイルシティ（山陽小野田市応援ソング）	287	2,030
12	山口県山陽小野田市 桜 SPOT 8 選【桜に会いに行こう】	298	1,492
13	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操（座位）	65	272
14	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操（立位）	955	3,246
15	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操（立位&座位）	115	596
16	スマイルエイジング劇場「第1回 スマイルエイジングってなあに？」	131	648
17	スマイルエイジング劇場「第2回 令和2年度熱中症予防」	4	424
18	スマイルエイジング劇場「第3回 美容や筋力アップへの近道」	6	406
19	山陽小野田市民がリフティングでレノファを応援！	329	2,894
20	スマイルエイジング劇場「第4回 自分が楽しめることを見つけよう～レノファ山口編～」	9	268
21	スマイルエイジング劇場「第5回 継続は力なり、10分多く歩きましょう」	7	148
22	スマイルエイジング劇場「第6回 めざせ！笑顔から見える白い歯」	5	129
23	スマイルエイジング劇場「第7回 みんなでチャレンジ！ 11月はスマイルエイジング強化月間！」	6	158
24	いきいきスマイルアップ体操！	528	1,708
25	山陽小野田市民体操 SOS おきよう体操 PR 動画	892	1,752
26	スマイルエイジング劇場「第8回 1年に1回はけんしんを受けよう」	7	118
27	山陽小野田市スマイルエイジング 「ウォーキング講座」 ～ウォーキングの達人になろう！～	36	276
28	スマイルエイジング劇場「第9回 ストップ！座りすぎ～デスクワークの方要注意～」	5	109
29	これで安心♪赤ちゃんのお世話～育児方法編～	53	284
30	これで安心♪赤ちゃんのお世話～沐浴編～	158	613
31	スマイル♪マタニティライフ！～食生活編～	16	116
32	龍王伝説「龍舞」（令和2年11月6日 小小フェスタ）	271	553
33	スマイルエイジング劇場「第10回 手軽に健康のバロメーターを知るには？」	19	108
34	すえけん DE スマイルエイジング～健康遊具の紹介～	18	120
35	健康遊具 DE スマイルエイジング～ボディサスペンダーの使い方～	25	120
36	健康遊具 DE スマイルエイジング～のびのびベンチの使い方～	33	99
37	健康遊具 DE スマイルエイジング～ツイストの使い方～	22	74
38	健康遊具 DE スマイルエイジング～アームストレッチの使い方～	32	94
39	健康遊具 DE スマイルエイジング ～ステップ&ステップの使い方～	9	63

40	健康遊具 DE スマイルエイジング ～ストレッチバーの使い方～	21	94
41	健康遊具 DE スマイルエイジング ～多目的トレーニングベンチの使い方～	20	161
42	J R 小野田線フォトコレクション	178	831
43	スマイルエイジング劇場「第 11 回 人と人とのつながりで生活満足度アップ！」	15	137
44	レノファ山口 VS 山陽小野田市民対決企画 第 1 弾 河村社長 VS 藤田市長 サッカー対決（対決は 3 : 18～）	18	330
45	目指せ 1 万人！市民体操「SOS おきよう体操」にチャレンジ	48	484
46	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	33	296
47	「やまぐち健康マイレージ」PR	29	94
48	山口県山陽小野田市ふるさと納税 PR 動画	103	256
49	スマイルエイジング強化月間 PR	19	125
50	熱気球搭乗体験「そらから魅る超絶景！山陽小野田」	289	545
51	創立 50 年記念' 21 日本のガラス展巡回展 前期 PV（山口ゆめ回廊 博覧会）	24	111
52	江汐公園 DE スマイルエイジング 健康遊具の使い方	40	57
53	健康遊具 DE スマイルエイジング サイクリングベンチの使い方	18	37
54	健康遊具 DE スマイルエイジング ショルダートレーニングの使い方	17	34
55	健康遊具 DE スマイルエイジング 腹筋ベンチの使い方	24	46
56	健康遊具 DE スマイルエイジング ぶらさがりの使い方	53	82
57	健康遊具 DE スマイルエイジング ジャンプタッチの使い方	63	107
58	山口県山陽小野田市移住定住 PR 動画「SMILELIFE～あなたの笑顔、探しに来ませんか～」	314	314
59	山口県山陽小野田市 PR15 秒動画（令和 4 年 4 月 24 日：広島マツダ スタジアム）	112	112
60	ゆめ DE スマイルエイジング 健康遊具の使い方	56	56
61	スマイルエイジング薬局ってなあに？	139	139
62	やまぐち健康マイレージに参加しよう	51	51
63	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	73	73
64	目指せ 2 万人！市民体操「SOS おきよう体操」にチャレンジ	114	114
65	「FORUM in 国際音楽の日 2022 (R4.10.16)」 地域の文化資源を生かした音楽活動・音楽普及～行政（山口県山陽小野田市）と全国生涯学習音楽指導員協議会山口支部との連携事例～	85	85

66	11月はスマイルエイジング強化月間	61	61
67	モートンベイ市・山陽小野田市 姉妹都市提携 30 周年オンライン 記念式典 Moreton Bay & Sanyo-Onoda Sister cities 30th Anniversary Ceremony	138	138
68	山陽小野田市×美祢市コラボ動画 第1弾!!	288	288
69	山陽小野田市×美祢市コラボ動画 第2弾!!	152	152

※再生回数は令和5年3月31日時点

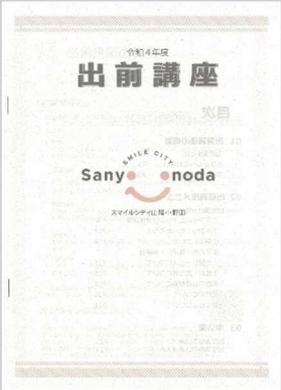
## (2) 本市への愛着を深めるためのフード・グッズの活用

### ①ロゴマーク、イメージカラーの活用

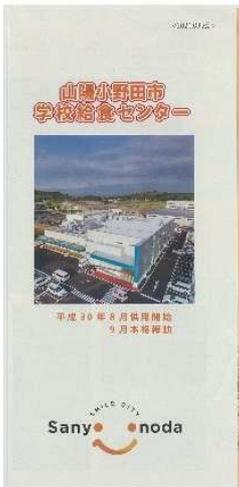
シティセールス課及び各部署にて取り組んだ。

#### ・ロゴマーク、イメージカラーの活用（市役所分）

取組	具体的な内容	担当課
チラシ、パンフレット、ポスター、封筒等の印刷物にロゴマークを使用	職員採用試験の募集要項（400部）	人事課
	ロゴマーク入り封筒	税務課
	「協創によるまちづくり」推進指針の表紙	企画課
	「第二次山陽小野田市総合計画」の表紙	
	「予算の概要」の表紙	財政課
	市公式LINEのチラシ（26,000部）、ポスター（200部）	デジタル推進室
	転入奨励金チラシ	シティセールス課
	サポート寄附PRチラシ	
	シティセールスレポート（令和3年度分）	
	高校生に向けた出前授業の配布資料（宇部商業高校、小野田高等学校）	
	広報「さんようおのだ」の表紙	
	記者発表様式	
	移住定住情報リーフレット「SMILE LIFE」（4,000部）	
	市民便利帳の表紙（2,000部）	市民活動推進課
	人権講座のチラシ（750部）	
	ヒューマンフェスタさんようおのだのチラシ（1,250部）、来場者配布用封筒（200部）	
	第4次さんようおのだ男女共同参画プランにて男女共同参画情報誌（3,000部）	
	スマイルプランナー専用封筒	
	江汐公園つつじまつりのチラシ、新聞広告	文化スポーツ推進課
	市主催文化事業のチラシ（6,700部）、缶バッジ（82個）、資料（242部）、巻紙、パネル（4台）、横断幕（3枚）、ポスター（1枚）、整理券（60枚）	

	各種証明書の改ざん防止用紙	市民課
	出前講座メニュー (350部)	生活安全課
	空き家バンク制度チラシ	
	空き家家財道具等処分費補助金チラシ	
	空き家バンク利活用改修補助金チラシ	
	老朽危険空家等除却促進事業補助金交付制度パンフレット	
	消費者問題セミナー・空き家セミナー&相談会チラシ	
	介護保険パンフレット (2,400部)	高齢福祉課
	介護予防ガイドブック (435部)	
	介護予防手帳 (150部)	
	認知症支援ネットワーク会議資料	
	認知症普及啓発イベントのチラシ(1,100部)	
	敬老お祝い事業案内用封筒 (11,500部)	
	敬老お祝い事業市長祝辞 (11,500部)	
	介護保険各種通知書送付用封筒 (1,000通)	
	在宅医療・介護普及啓発事業チラシ (3,000部)、ポスター (100部)、資料 (160部)	
	冊子「高齢者の福祉とスマイルエイジング」 (3,047部)	
	認知症ケアパス (800部)	社会福祉課
	小野田地区民生児童委員協議会総会資料 (100部)	
	子ども・子育て協議会の資料	子育て支援課
民生児童員研修会の資料		
子ども市民教育講座の資料		
母子保健推進員研修会の資料		
国民健康保険被保険者証 (23,200部)	国保年金課	
書類送付用封筒4種 (55,200部)		
こくほシェイプアップジム受講生募集のチラシ (600部)		

	出前講座講話資料 (300 部)	健康増進課
	妊産婦健康診査受診補助券、乳児健康診査受診補助券、出生届時に渡す封筒 (各 400 部)	
	急患診療所ポスター (50 部)	
	スマイルエイジングチャレンジプログラム (100 部)	
	スマイルエイジング健康講座外部講師パンフレット (300 部)	
	スマイルエイジング強化月間で実施した各種講座等の受講生募集チラシ (10,000 部)	
	健康マイレージチャレンジシート (7,000 部)	
	食生活改善推進協議会研修会資料 (450 部)	
	がん検診啓発ポスター (100 部)	
	健康で長生きのまちづくりフォーラム講演会資料 (200 部)	
	ひきこもり相談窓口普及啓発カード、ポスター (各 1,300 部)	
	新型コロナウイルスワクチン接種券封筒 (100,000 部)	
	住まいる奨励金協力店一覧のチラシ (500 部)、ステッカー (200 枚)	商工労働課
	創業応援事業補助金チラシ (100 部)	
若者等向け地元企業合同就職フェア「さんようおのだミニ面接会」チラシ (100 枚)	農林水産課	
新規就農ガイド (新規就農者向けパンフレット) (300 部)		
高潮ハザードマップ (29,050 部)	土木課	
校長会、教頭会等の会議資料 (約 50 部)、書類送付用封筒 (約 3,000 部)	学校教育課	

 	書類送付用封筒 (13,900 部)	学校教育課 (学校給食センター)
	学校給食センターパンフレット	
	県内産のりのパッケージ (年2回)	
	青年の家プラネタリウムありがとう投映会ポスター (50 部)、チラシ (500 部)	社会教育課
	二十歳のつどい案内状用封筒 (700 部)	
	二十歳のつどい しおり (700 部)	
	ふるさと文化遺産講演会用資料 (50 部)	
	企画展のチラシ (18,000 部)、ポスター (500 部)	社会教育課 (歴史民俗資料館)
	病院広報紙 (毎月発行) の表紙 (8,400 部)	病院局総務課
	名刺 (250 部)	
	議会報告会関係書類 (チラシ、資料等)	市議会事務局
	投票所入場券の料金後納表示 (参議院議員選挙約 51,000 通、県議会議員選挙約 50,500 通)	選挙管理委員会事務局
	記念品等のグッズにロゴマークを使用	「市表彰式」記念品のペーパーウェイト
ハロウィンイベント、マツダスタジアム、レノファ山口試合会場等でのロゴマーク入り缶バッジ無料配布 (2,500 個)		シティセールス課
高校サッカーフェスティバルでの参加賞 トートバッグ		文化スポーツ推進課
「優良勤労者表彰式」記念品 (39 個)		商工労働課
事業でロゴマークを使用	原動機付自転車 (50 cc以下) のオリジナルナンバープレート	税務課
	姉妹都市連携 30 周年記念事業にてモートンベイ市と本市のあゆみを紹介するショートムービー	市民活動推進課
	レノファに会えるまちのぼり旗 (150 枚)、レノファフラッグ (8 枚)	文化スポーツ推進課

	障がい者週間に障がい福祉サービス事業所の展示を行う際の「障がい者週間説明文」	障害福祉課
	食育ランチョンマット (100 部)	健康増進課
	スマイルエイジング強化月間の普及啓発用テーブルクロス (1 部)	
	商品券 (スマイルチケット) 発行事業の商品券 (619,060 部)、チラシ (1,000 部)、封筒 (29,787 部)、ポスター (650 部)、のぼり旗 (650 部)、ステッカー (4,000 枚)、取扱店一覧 (31,000 部)、使用期限日周知ポスター (500 部)	商工労働課
	デザインマンホール	下水道課
	企画展等の看板 (11 個)、のぼり (30 枚)、壁付けサイン (6 枚)	社会教育課 (歴史民俗資料館)
Web 等でロゴマークを使用	市公式LINEのリッチメニュー	デジタル推進室
	市公式Instagramのアイコン	シティセールス課
	図書館ホームページのトップページ	社会教育課 (中央図書館・厚狭図書館)
	市議会Facebook	市議会事務局
映像でロゴマークを使用	山口県山陽小野田市ふるさと納税PR動画	シティセールス課
	移住定住情報ポータルサイト内の移住者紹介動画「笑顔の暮らしインタビュー」	
	移住定住PR動画 (15 秒版)、(180 秒版)	
イメージカラーを使用	「第二次山陽小野田市総合計画」の表紙	企画課
	市公式LINEのリッチメニュー	デジタル推進室
	「竜王山ウォーク」参加賞のタオル	本山地域交流センター
	センター発行の広報紙「わくわくドキドキもとやま」	本山地域交流センター
	図書館ホームページ	社会教育課 (中央図書館・厚狭図書館)



青年の家プラネタリウム  
ありがとう投映会 チラシ



新規就農ガイドパンフレット



介護保険パンフレット



商品券 (スマイルチケット)

・ロゴマークの活用（市役所以外使用 承認分）

取組内容	実施主体
宇部日報への掲載広告（第53回江汐公園つつじまつり）	江汐公園振興会
第53回江汐公園つつじまつりPRチラシ	
「スマイルゆめ散歩」パンフレット（4,000部）	山陽小野田観光協会
スマイルコースト・ウォークチラシ（2,000枚）、参加者用ゼッケン（200枚）	
ボールペン（2,000本）、「イケメン又兵衛」及び「恋する和泉ちゃん」のPRキャラクターシール（10,000枚）	
「Smile ジュニア☆フェスタ」バルーン（300個）	
インスタグラムハッシュタグキャンペーン「#スマイルシティで秋旅」のアイキャッチ画像	
宇部日報、山口新聞への掲載広告	
味付け海苔の包装デザイン（児童・生徒の給食用）	株式会社協食
会議資料（1,200部）、反射材付エコバック（1,000個）、反射材付タスキ（1,000個）、交通安全啓発看板	山陽小野田市交通安全対策協議会
SNSのプロフィール画面、本人主催のイベントチラシ	個人（スマイルプランナー）
山陽小野田かるた協会員ユニフォーム（Tシャツ）	山陽小野田かるた協会
ふるさと納税返礼品およびお土産品用「寝太郎餃子」パッケージ	山口県農業協同組合 山陽小野田営農センター
納入事例集（山陽小野田市民館）	株式会社FABRIKO
バックボード（構成社員（全9社）のロゴマークを使用したデザイン）	山陽小野田LABVプロジェクト合同会社
サッカーウェア	Football Club OWN
おいでませ山口★スマイルシティふえすたチラシ	サンエックス株式会社



インスタグラムハッシュタグキャンペーン  
「#スマイルシティで秋旅」



サッカーウェア Football Club OWN



山陽小野田LABVプロジェクト合同会社  
バックボード



おいでませ山口★スマイルシティ  
ふえすたチラシ

## ②フード、グッズ等の作成及び活用

### ■PRロゴマーク缶バッジ

来庁者やイベントの参加者等に配布し、PRツールとして活用した。また、スマイルマークのほか、くぐり岩と花の海のヒマワリをデザインした缶バッジや、レノファ山口のマスコット「レノ丸」とコラボした缶バッジ、スマイルハロウィンさんようおのの缶バッジ、観光協会のPRキャラクター「イケメン又兵衛（来嶋又兵衛）」及び「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」の缶バッジなどを作成して配布し、更なる市のPRに取り組んだ。

### ■PRロゴマークピンバッジ

シティセールス課の窓口で販売する（1個200円）とともに、スマイルプランナーの新規登録者に配布した。



## ■職員用ネクストラップ

PRロゴマーク及びイメージカラーである「オレンジ」を用いたネクストラップを職員及び議員が使用した。また、イベントスタッフ用としてネクストラップの貸し出しも行った。

## ■職員用名刺

職員一人ひとりがシティセールス推進員としての自覚を持ち、日頃の業務を通じてシティセールスに取り組むために作成した統一デザインの名刺を職員各自で作成した。

## ■のぼり旗

ロゴマーク及びイメージカラーをPRできるのぼり旗を本庁舎内7か所、出先機関8か所に常設している。

## ■記者会見用バックボード

PRロゴマーク及びイメージカラーを用いたバックボードを、記者会見やイベント等で活用した。



## ・PRロゴマークに関連する備品の活用

備品の保有数及び活用件数（令和4年度）は以下のとおり。

備品の名称	保有数量	活用件数
ベスト	100 着	18 件
テーブルクロス	1 枚	4 件
のぼり旗	20 本 (2 種×10 本)	61 件
バックボード	1 台	48 件
缶バッジ製造機	2 台	6 件
ネクストラップ	50 本	3 件

### (3) 本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施

#### ①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2022）

新型コロナウイルス感染症の状況・対応を踏まえ、実施可能な内容及び規模で「スマイル・ハロウィンパーティー」を開催した。また、10月の1か月間をオレンジ月間とし、市のイメージカラーである「オレンジ」への関心を高めるとともに、市内における消費喚起を目的とする「スマイル・オレンジフェア」を開催した。さらに、オレンジ月間を盛り上げるため、「スマイルまちなかフェス」として10月に市内各所で開催されるイベントと協力し、相互PRを行った。

#### ■スタートイベント

「スマイルハロウィンさんようおのだ 2022」をPRするため、「さんハロPR大使」藤井瑛実加さんは、山陽小野田観光協会PRキャラクター「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」の衣装に仮装して、JR小野田駅前でチラシ配布等のPRを行った。JR厚狭駅前では、「山口県住みます芸人」どさけんさんがチラシ配布等のPRを行った。

- (1) 日 時 令和4年9月30日（金）7時30分～8時00分
- (2) 場 所 JR小野田駅前、JR厚狭駅在来線口前
- (3) 内 容 イベントPRチラシ、お菓子の配布
- (4) 参加者 藤井瑛実加、どさけん、ハロウィンイベント実行委員会メンバー、シティセールス課職員



J R小野田駅前



J R厚狭駅前

## ■スマイル・ハロウィンパーティー

ハロウィン、オレンジ及びスマイルをモチーフにした参加型の山陽小野田市PRイベントを3年ぶりに開催した。

(1) 日 時 10月30日(日) 10時30分～16時30分

(2) 場 所 おのだサンパーク

(3) 内 容

### ア 仮装コンテスト&仮装パレード

パレードで館内を練り歩き、その後コンテスト参加者のみステージでパフォーマンスを披露した。コンテストには総合グランプリ、準グランプリの他5つの賞を設け、受賞者には小野田ガラス特製のプレートや、CLASS GLASS(くらすグラス)などを進呈した。



◎パレード参加者(受付通過者178人)の属性

年代	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	未回答
人数	59	15	7	23	13	3	1	57

お住まい	市内	市外	未回答
人数	117	57	4

◎コンテスト参加者：20組、79人

### イ ステージショー

大学生、高校生など若者が主役となるダンスや演奏、また市内出身アーティスト等のステージショーを実施した。



藤井瑛実加さんと理科大ダンス部による「さんハロへGO!」ダンス

## ウ 魅力発信ブース

大学生、高校生が主体となって企画・運営するブースや、ガラスやレノファなど市の魅力を発信するブースを出展した。またトリック・オア・トリートの他、市内で精力的に活動されているスマイルプランナーや新規就農者等による出展も実施した。



## ■スマイルまちなかフェス

オレンジ月間を盛り上げるため、10月に市内各所で開催されるイベントと協力し、相互PRを実施した。また、スマイルまちなかフェスのイベントの一つとして、ハロウィンイベント実行委員会主催でレノファ山口パブリックビューイングを実施した。

◎参加イベント数：27イベント



パブリックビューイング

## ■周遊型イベント「デジタルスタンプラリーオレンジモンスターと遊ぼう！」

スマートフォン用ゲーム型アプリを開発し、観光スポット、スペシャルメニュー提供店、スマイル・ハロウィンパーティーイベントを巡ってもらう周遊型イベントを実施した。点在するオレンジモンスターを捕まえ、オレンジポイントを集めると、抽選で豪華景品が当たるイベント。

◎アプリダウンロード数：314人

◎オレンジモンスターの出現場所：市内観光地10か所、ハロウィン限定メニュー提供店10店舗、「スマイルまちなかフェス」対象イベント5か所



オレンジモンスターをスマホでGET！



ハロウィン限定メニュー

## ■ディスプレイコンテスト

ハロウィンやオレンジにちなんだ装飾をしたディスプレイの写真を提供する商業施設・店舗等（参加事業者）を募集した。また、ディスプレイの写真をインスタグラムで投稿してもらい、コンテストを実施した。ディスプレイ写真を楽しんでもらい、気になるお店への誘客を図った。

◎参加事業者：26者

◎投票数：1,075票



## ■フォトコンテスト

山陽小野田市にゆかりのある人（市民、市内在学・在職、市出身者等）からオレンジ、ハロウィン、カボチャ、スマイル（笑顔）をテーマにした写真を募集した。インスタグラムで投稿してもらい、応募された写真は、ハロウィン公式ホームページに掲載し、グランプリを含む9作品が受賞した。

◎応募総数：37作品

◎得票数：958票



## ■市内の修景

市役所や主要駅等を10月の1か月間、ハロウィンやオレンジ、スマイル仕様に修景し、オレンジ月間のムードを盛り上げた。

◎横断幕設置：市役所、J R小野田駅、J R厚狭駅在来線口、おのだサンパーク

◎のぼり旗設置：市役所、おのだサンパーク

◎デジタルサイネージPR



J R小野田駅



J R厚狭駅在来線口



おのだサンパーク



デジタルサイネージ

## ②レノファ山口を契機とする取組

令和3年6月に締結した「山陽小野田市と株式会社レノファ山口とのスポーツによるまちづくりに関する包括連携協定」に基づき、スポーツ活動を通じて市民の交流及び連携を促進し、市民の誰もが心身ともに健やかに暮らし、活力と笑顔あふれるまちづくりの実現のために、レノファホームゲームでの市のPR活動や選手と園児との交流事業などに取り組んだ。なお、維新みらいふスタジアム（山口市）での市PRブース出展は、3回行った。

◎山陽小野田市サンクスデー（令和4年4月3日：大宮アルディージャ戦）

山陽小野田市移住定住PR、ジェルキャンドル制作体験、レノファ応援メッセージ作成、市SNS登録キャンペーン

◎ホームゲームPR出展（令和4年9月14日：ツエーゲン金沢戦）

ハロウィンイベントPR、CLASS GLASS（くらすグラス）PR、観光PR、市SNS登録キャンペーン

◎開幕戦PR出展（令和5年2月18日：大宮アルディージャ戦）

CLASS GLASS（くらすグラス）PR、市SNS登録キャンペーン



レノファ山口渡部博文社長による市長表敬訪問



サポーターでにぎわう市PRブース



### ③パラサイクリングを契機とする取組

令和4年6月に一般社団法人日本パラサイクリング連盟と「パラサイクリングによるまちづくりに関する包括連携協定」を締結し、これまで培ってきた関係性をさらに強化し、市民とトップアスリートの交流事業や互いの情報発信を促進し、市民の誰もが心身ともに健やかに暮らし、活力と笑顔あふれるまちづくりの実現を目指すことを確認した。令和4年度は、6月に山陽オートレース場でパラサイクリング日本代表チームが合宿を行い、その際には、有帆小学校の児童との交流を行った。また、連携事業として市内保育園や小学校を選手が訪問しての交流事業の実施など、市民との距離を縮め、パラサイクリングを支援する機運の醸成に努めた。



タンDEM自転車の乗車体験をする児童



児童と交流する川本翔大選手

#### ④ガラス文化の発信

##### ■「CLASS GLASS（くらすグラス）」 地元お披露目会

###### CLASS GLASS Exhibition in Sanyo-Onoda

(令和4年8月6日～31日：きららガラス未来館)

本市のガラス文化の発展を目的に令和4年2月に誕生したガラスアートのブランド「CLASS GLASS（くらすグラス）」。「暮らす」に寄り添うやわらかさ、凛とした上質さを表す「CLASS」をブランド名に込めている。市民に広く知っていただく機会として、市内で初めてのお披露目会を開催した。お披露目会初日の8月6日には、午前・午後の2部構成で、関係者（市長、ガラス造形作家、株式会社三越伊勢丹、株式会社日本デザインセンター）によるスペシャルトークイベントを開催。本市が「ガラスアートのまち」となった歴史や、会場装飾のデザイン解説、今後の取組など、パネリスト4人がブランドへの思いを語った。また、同日から、市内のガラス造形作家5人が制作した「CLASS GLASS」作品の展示・販売を、きららガラス未来館でスタートした。



きららガラス未来館



スペシャルトークイベント

##### ■「CLASS GLASS」 作品展示・販売企画展

###### CLASS GLASS in ISETAN SHINJUKU であう つくるとどける

(令和5年3月15日～21日：伊勢丹新宿店 本館5階リビングセンターパーク)

伊勢丹新宿店（東京都）にて作品展示・販売を行う企画展を開催した。「高い芸術性と暮らしに取り入れやすいスタイル」をコンセプトにした、ガラス造形作家の個性きらめく作品が登場。また、ガラス造形作家とクリエイターの鈴木マサル氏、K I G Iの植原亮輔氏・渡邊良重氏、氷室友里氏とのコラボレーションによる新たな作品も数量限定で展示・販売を行った。



くらすガラス作品を伊勢丹新宿店で展示・販売

#### (4) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

#### (5) その他の取組

##### ①市役所による取組

各部署において取り組んだ。空き家バンク制度は、市外、県外の利用希望者からの問合せを多数いただいております。成約によって移住定住につながる。空き家バンクの登録数、利用希望者からの問合せを増やすために、空き家バンク登録物件を対象とした改修補助金、及び家財道具等処分費補助金制度の制度を実施している。

取組内容	担当課
防災関連の出前講座等において、防災メールの周知とあわせて市公式LINEの登録を周知	総務課
静岡県駿東郡町長会視察研修において本市のシティセールスの取組を説明（令和4年9月29日）、青森県三沢市議会視察研修において本市のシティセールスの取組を説明（令和4年10月19日）	シティセールス課 市民活動推進課
高校生（宇部商業高校）に向けた出前授業（令和4年5月13日）	シティセールス課
市内10郵便局の掲示板にチラシ等を掲示し、市政情報を発信	
山陽小野田市空き家バンク制度	生活安全課
空き家利活用改修補助金制度	
山陽小野田市空き家家財道具等処分費補助金制度	

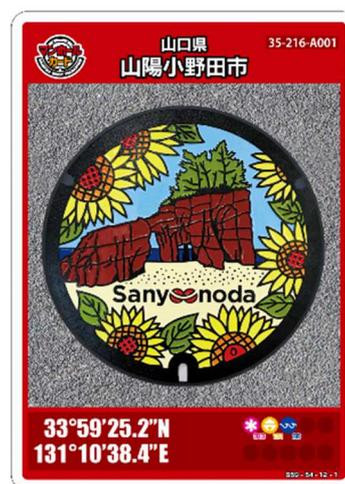
商品券（スマイルチケット）発行事業の商品券やステッカーに、山陽小野田観光協会PRキャラクター「イケメン又兵衛（来嶋又兵衛）」及び「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」を使用	商工労働課
ガラスアートブランド「CLASS GLASS（くらすグラス）」のお披露目を市内で初開催（令和4年8月6日～31日）	
ガラスアートブランド「CLASS GLASS（くらすグラス）」の企画展を伊勢丹新宿店で開催（令和5年3月15日～21日）	
JR小野田線において、吉本興業所属山口県住みます芸人・どさけんさんとタイアップした特別列車を運行し、スペシャルヘッドマークを車両に掲示（令和4年10月29日～令和5年3月31日）。どさけんさんを「JR小野田線スペシャルサポーター」に任命。ヘッドマークデザインを使った缶バッジ（500個程度）、メモ帳（500部）を製作。JR小野田線利用者に向けて、車内でどさけんさんがプレゼント配布などおもてなしを実施（4回）。運行期間中、どさけんさんが自身のSNSで、小野田線乗車体験レポートや沿線の人気スポット等に係る投稿を実施。	
窓口でマンホールカードを渡す際に、市公式インスタグラムを紹介し、フォローしてくださった方を対象にデザインマンホールの缶バッジをプレゼント。	下水道課
山口東京理科大学の教員に専門分野に関するものを分かりやすく解説してもらった「サイエンス・カフェ」を、高校生以上を対象として2か月に1回開催。	社会教育課 （中央図書館・厚狭図書館）
ピアノコンサートやオープンマイクなど、市外の方も参加できる取り組みを実施し、本市の魅力を発信。	
災害備蓄用ペットボトル「森響水」のラベルにパラサイクリングのロゴを掲載（5,000本）	水道局総務課
市民病院1階ラウンジスペースにスマイルシティのぼり旗2枚を常設	病院局総務課
就職説明会にて市PRポスター3枚をブース内に掲示	



空き家バンクサイト



災害備蓄用ペットボトル  
「森響水」



デザインマンホールカード



「どさけんさん」を描いた  
JR小野田線スペシャルヘッドマーク



ガラスアートブランド  
「CLASS GLASS」ロゴ

## ②報道機関への情報提供

より広く情報発信する手段として記者発表を実施。令和4年度中の実施回数は642回（前年度比77件増）。上位10部署は以下のとおり。

部署名	実施回数
健康増進課	212回
総務課	59回
文化スポーツ推進課	52回
社会教育課（図書館、歴史民俗資料館を含む）	49回
商工労働課	28回
市民活動推進課	28回
高泊小学校	18回
議会事務局	17回
シティセールス課	16回
竜王中学校	16回

## 2 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市外の人）

### (1) 本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信

#### ① 広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信（再掲）

#### ② 動画を活用した情報発信（再掲）

#### ③ シティセールスPRポスター第2弾を作成して掲示

第二次総合計画に掲げる将来都市像を表すキャッチフレーズ「活力と笑顔あふれるまち～スマイルシティ山陽小野田～」の実現に向けて、平成30年度、市のPRロゴマーク作成と合わせて、PRポスター第1弾「笑顔生まれる」を作成した。第1弾のポスターは、交流人口の増加を目的として、「くぐり岩」「夕陽」「ヒマワリ」などの観光資源を使用した、観光要素の強いデザインで作成。今回作成したPRポスター第2弾は、第1弾のコンセプト「笑顔生まれる」を維持しつつ、新たに「暮らし」の要素をプラスし、観光要素だけでなく、本市の居住地としての魅力である「住みよさ」も盛り込んだ内容で、本市の「住みよさ」や「SMILE（笑顔）」を感じてもらえるデザインとして作成した。このポスターで、市民や本市を訪れた方が笑顔で過ごすことができるまちであることをPRし、第1弾と第2弾のポスターを合わせて掲出することにより、市内外に向けてシティセールスを推進していく。



シティセールスPRポスター第2弾

#### ◎ 掲出場所

市役所、各支所・出張所、市内公共施設（地域交流センター）、山口東京理科大学、移住フェア出展時の相談ブース等

#### ◎ 作成部数

300部（規格：B1判 フルカラー）

#### ④ 山口宇部空港を活用したPR

1階到着ロビーのPRコーナーに、ポスターやくらすグラス企画展チラシ、シティセールスガイドブック「SO smile」、移住定住情報リーフレット「SMILE LIFE」を設置したほか、観光プロモーション動画を配信した。

## ⑤ JR新山口駅を活用したPR

JR新山口駅構内（在来線側自由通路及び新幹線柵外コンコース）にあるデジタルサイネージに、本市の観光素材掲出したほか、観光プロモーション動画を配信した。

## ⑥ ガイドブックの配布

本市の魅力や住みよさを市内外にPRするためのガイドブック「SO smile」の内容を更新し増刷。市役所等公共施設や山口東京理科大学への設置、県の移住相談員が常駐するやまぐち暮らし支援センター（東京都、大阪府、山口市）等に備え付けたほか、大都市圏で開催された移住フェアなどで配布した。



山陽小野田市ガイドブック

## ⑦ ガラス文化の発信（再掲）

### (2) 観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施

#### ① ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2022）（再掲）

#### ② 観光事業

##### ■ 産業観光バスツアーの開催

「セメントのまち」などの産業の歴史や文化、「サッカー」や「ゴルフ」などのスポーツの魅力を知ってもらうだけでなく、市内の飲食店やお土産品店を訪れ、市の魅力をPRした。

テーマ及びコース名	催行日	参加者数
食・山陽小野田 山陽小野田の知食体験	9/13(火)	10名
スポーツ産業を支える企業たち サッカーとゴルフのまち、山陽小野田	10/25(火)	7名
窯のまち小野田 知られざる「窯のまち小野田」	11/10(木)	10名
渡邊祐策翁・本間俊平翁・笠井順八翁のDNA 近代化産業遺産を巡るツアー	11/16(水)	9名
エネルギー山陽小野田 開作のまちからエネルギー施設への拠点へ	11/24(木)	8名

〈産業観光バスツアー 市内の立ち寄り場所(抜粋)〉



### ■山陽小野田観光協会フェイスブック、Instagramを活用した情報発信

四季折々のお花の開花情報、花火大会や物産フェアなどのイベント情報のほか、市内飲食店の紹介などを発信し、本市の魅力をPRした。

◎フォロワー数（令和5年3月31日時点）

- ・フェイスブック 1, 154人
- ・Instagram 2, 494人

### ■山口県住みます芸人「どさけん」さんによるSNS（フェイスブック及びInstagram）を活用した情報発信

市内で開催するイベントの告知や飲食店・ふるさと納税返礼品の紹介などを発信し、本市の魅力をPRした。

◎投稿回数 73回

### ■第5回スマイルコースト・ウォークの開催

本市の特徴である長い海岸線や「日本の夕陽百選」に認定されている焼野海岸の夕陽を体感しながら、約30kmを歩くウォーキングイベントを開催した。また、通過地点では、名産品等による食のおもてなしにより市の魅力をPRした。

◎実施日 令和4年11月26日（土）

◎参加者数 194名（完歩者数185名）

◎食のおもてなし ①みちしお：貝汁、②花の海：シュークリーム、③浜のてんぷら屋：チーズボーイ、④厚陽地域交流センター：おにぎり弁当、⑤縄地ヶ鼻公園：豚汁、⑥東沖緑地公園：ヒノデジェラート、⑦きらら交流館：パエリア

### ■やまぐち名産品フェアの開催

「第14回やまぐち名産品フェア」を令和4年1月7日から9日までの3日間、おのだサンパークで開催。山陽小野田名産品に認定されている商品などを一堂に集めて販売した。

◎参加事業者（13事業者）

ほりうち（株）、加納商店、自然派木工房 木洩木、永山酒造（名）、（有）みつや・トロアメゾン、縁起焼小野田店竹まる、小野田陶芸連盟、（株）花の海、パティスリー グランシャリオ、餃子の福原、（株）宇都宮帆布工房、ごろうのはたけ、ジェラテリアパールSAKURA

## ■東京都庁内「全国観光PRコーナー イベントコーナー」初出店

東京都庁（東京都新宿区）内にある「全国観光PRコーナー」を初めて利用し、市の名産品販売、観光パンフレット、移住定住リーフレット、缶バッジ等のノベルティ配布のほか、観光PR動画により本市の認知度向上を図った。また、くらすガラスのポスター掲示や作品展示、くらすガラス動画放映などで、ガラスアートのまちをPRし、市の魅力を発信した。初日には林芳正外務大臣と小池百合子東京都知事が来場し、くらすガラスのブランドコンセプトや市の名産品の説明に聞き入っていた。

◎実施日 令和4年12月21日～27日（7日間）※最終日は観光PRのみ

◎出店事業者（15事業者）

ほりうち（株）、加納商店、自然派木工房 木洩木、永山酒造（名）、（有）みつや・トロアメゾン、小野田陶芸連盟、パティスリーグランシャリオ、餃子の福原、（株）宇都宮帆布工房、ごろうのはたけ、ジェラテリアパールSAKURA、山海食品工業（株）、（有）三浦製麺、西海食品（株）、（株）みちしお



東京都庁内「全国観光PRコーナー」に初出店

## ■BSよしもと生放送「Cheeky 's a GoGo!」出演による観光PR

番組内コーナー「となりマッチ」が美祢市秋吉台を会場にして放送され、全国に山陽小野田市の魅力を発信した。内容は、山陽小野田市と美祢市によるキャラクター、観光スポット、食の3項目によるPR対決。山陽小野田観光協会と美祢市観光協会職員が、山口県住みます芸人、スタジオのお笑い芸人と掛け合い、笑いを交えたPR対決を行いました。

◎放映日 令和4年4月5日 13:00～17:00



BSよしもとで全国生放送

## ■観光協会のぼり旗及びテーブルクロス制作

観光協会PRキャラクターである「イケメン又兵衛（来嶋又兵衛）」「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」をモチーフとしたのぼり旗及びテーブルクロスを制作した。

◎内容 のぼり旗30本、テーブルクロス1枚

## ■観光協会ホームページの全面リニューアル

アフターコロナに向けて本市の魅力を広く効果的に情報発信できるように観光協会のホームページをリニューアルした。

◎新サイト開設日

令和4年9月1日



観光協会ホームページのリニューアル

### ■スマイルゆめ散歩「世界に一つだけのガラス作品作り&おしゃれなレストランでティータイム」

ガラス作品作りの体験、吹きガラスのデモンストレーションの見学。体験後は作家制作のお皿でデザートを味わい、作家と交流を楽しんでもらった。



◎実施日

令和4年9月25日、10月23日、11月6日（計3回）

◎参加者 16名

### ■スマイルゆめ散歩「スペシャリストと行く竜王山ネイチャーツアー」

竜王山を歩き、自然と触れ合うツアーを3回実施。テーマは、ヒメボタル、山野草、アサギマダラ。オススメの写真映えスポットも紹介した。



◎実施日

令和4年5月22日、7月16日、10月8日

◎参加者 33名

### ■スマイルゆめ散歩「木戸刈屋道とその周辺の魅力を知るウォーキングツアー」

船木代官所から刈屋の港を結ぶ往還道「木戸刈屋道」で、当時の町並みや風情を楽しむウォークイベントを4回実施。エリアは、有帆、旦、須恵、赤崎。

◎実施日 令和4年6月19日、7月10日、9月18日、12月11日

◎参加者 34名

### ■スマイルゆめ散歩「異文化コラボ！お寺で楽しむ地中海風料理」

400年以上の歴史をもつ清涼山妙徳寺と地中海料理を振る舞うラ・ティエラの異文化コラボ企画を実施。紅葉を楽しみながらシェフ考案のイタリアンランチを堪能。

◎実施日 令和4年11月19日

◎参加者 24名

### ■Instagramハッシュタグキャンペーン「#スマイルシティで秋旅」

新たな観光プロモーションとして、SNSを活用したInstagramハッシュタグキャンペーンを実施した。テーマを「山陽小野田のいいところ探し」とし、「#スマイルシティで秋旅」のハッシュタグをつけてInstagramに投稿してもらった。フォロワー数の増加に繋げ、本市の周知と魅力の促進を図った。

◎実施期間 令和4年10月1日～11月30日（2か月間）

◎投稿者数 43人（投稿数120回、投稿写真数272枚）

◎フォロワー増加数 144人

### ③わがまち魅力発信隊

令和4年4月24日、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム（広島市）で行われたプロ野球「広島東洋カープ対横浜DeNAベイスターズ戦」にて、3年ぶり2回目となる「わがまち魅力発信隊」による本市のPRを行い、ふるさと納税返礼品等、市の魅力を来場者にPRした。大型ビジョンでは、15秒間の市の移住定住PR動画を放映。ライト側のかば広場では、市の特設ブースを設置し、観光PRグッズを配布したほか、市内飲食店による名産品等を販売。ガラポン抽選会、きららガラス未来館の万華鏡製作体験等も行われ、多くの人々が訪れていた。



市PRブースでガラポン抽選会実施



大型ビジョンでPR動画放映

### ④大学開放デー

山口東京理科大学のキャンパスで令和4年9月25日、日ごろ見ることができない大学の施設や講座、科学実験などを実際に見て、聴いて、体験できるイベント「大学開放デー」が初めて開催された。大学の研究室や市内外の企業、市内高等学校による科学実験体験コーナーでは、多くの親子連れが科学実験などを楽しむ姿が見られた。シティセールスPRブースでは、ハロウィンイベントや観光、移住定住、ガラス文化を発信したほか、レノファ山口応援企画を実施。またこの日は、市主催のスマイルエイジングに関するイベント「健康で長生きのまちづくりフォーラム」も同時開催された。その中では、市民の健康づくりをサポートできる身近な相談拠点として市が認定した薬局「スマイルエイジング薬局」の認定式も行われた。イベントには多くの人々が訪れ、科学と健康に親しむ1日となった。



シティセールスPRブース

### (3) 移住検討者に役立ち、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用

移住検討者等に向けた移住定住情報ポータルサイト「SMILE LIFE」を令和4年3月に開設。仕事や住まいの情報、本市への移住者インタビューページなどを掲載し、移住検討者に役立つ情報の発信に努めた。令和4年度は、移住者インタビューを3組追加して公開(計7組)。また、移住検討者に配布する移住定住情報リーフレットを山口宇部空港、やまぐち暮らし総合支援センター、やまぐち暮らし東京支援センター、やまぐち暮らし大阪支援センター等に設置するとともに、大都市圏で開催された移住フェア等で配布し、移住検討者へ本市の魅力を発信した。



移住定住情報リーフレット



山陽小野田市移住定住情報ポータルサイト「SMILE LIFE」

#### (4) 移住者への優遇策の実施

##### ① 転入奨励金の交付

「山陽小野田市転入促進条例」は、令和5年1月1日を以て廃止。条件によっては制度廃止後も新規交付対象となる場合があるため、転入して住宅を取得した交付対象者に対して、取得した住宅の家屋部分の固定資産税相当額を転入奨励金として5年間交付する。

〈令和4年度申請数 実績323件〉

	新築住宅	中古住宅	合計
新規申請（1年目）	43件	19件	62件
継続申請（2～5年目）	201件	60件	261件
合計	244件	79件	323件

##### ② UJIターン推進・支援

本市への転入者を増やすため、「山口県央連携都市圏域」や「ぶちええ山口県民会議」と合同で開催する移住交流フェアに出展し、移住検討者に関心を持ってもらえるよう働きかけていく。移住定住リーフレットを活用し、移住フェアへの出展を増やして、本市への移住相談件数を増やすとともに、移住定住を促進する。

〈令和4年度移住相談件数 実績78件〉

〈令和4年度移住フェア出展回数3回〉

イベント名	開催日	参加者数
やまぐちと津和野のんびり移住 Life 2Days（会場：東京シティアイ）	令和4年 8月19日 8月20日	1,752名
やまぐちYY！ターンカレッジ「オンラインツアー」	令和4年11月12日	47名
やまぐちYY！ターンカレッジ「地域おこし協力隊」	令和4年11月26日	26名
やまぐち夜カフェ「オンライン移住相談会」	令和5年 1月31日	20名
山口県央連携都市圏域 企業訪問バスツアー2023 【市内訪問先：長州産業株式会社】	令和5年3月17日	6名



やまぐちYY! ターンカレッジ「オンラインツアー」

### ③移住就業・創業支援

国において、東京一極集中の是正を図り、U J I ターンを促進するとともに、人手不足に直面する地域の企業の人材確保を図るため、移住支援を実施しており、本市においても県と連携しながら当事業を実施することにより東京圏からの移住及び就業・創業を支援する。これまで移住支援金を交付した人数は0人であったが、令和4年度は初めての交付対象者が市内に就職して移住した。

### ④スマイルシティ・ライフ体験事業の開始

#### ～移住定住コンシェルジュ（移住支援員）の新設、お試し暮らしの開始～

本市の定住促進の取組である「スマイルシティ・ライフ体験事業」は、移住検討者に対し、丁寧な御相談に応じるとともに、短期の滞在を通して、本市のまちの雰囲気や生活環境等を体験できる機会を提供することにより、本市への移住促進を図り、移住者の誘致を目的とした事業である。民間のノウハウを活用するため、これらのノウハウを持つ専門業者へ委託し、移住検討者からの問い合わせ・相談対応、移住定住SNS等の情報発信強化、お試し暮らし体験の企画、戦略立案等を実施する。また、移住定住コンシェルジュ（移住支援員）を配置することによって、市職員と一体となって業務を進める。



移住定住コンシェルジュ

### ◎移住定住コンシェルジュ（移住支援員）

河口 温美（かわぐち あつみ）：山陽小野田市出身

#### 【移住支援員による業務内容】

- ・市移住定住Instagramを活用した情報発信
- ・本市に興味のある方との関係構築、データベース作成等
- ・移住検討者からの問い合わせ・相談対応、相談者との継続的な関係構築

- ・お試し暮らし利用者のフォロー（面談、現地案内）、アフターフォロー

### ◎フォロワー数（令和5年3月31日時点）

- ・移住定住インスタグラム 1, 172人

### ◎お試し滞在利用補助金（令和4年12月開始）

- ・本市のまちなかの雰囲気や生活環境を体験できる「お試し暮らし」の提供を実施
- ・移住検討を目的とした市内の宿泊施設の滞在費を補助する
- ・1組につき4泊以内 かつ 1組4人以内の利用を想定
- ・1人当たり1泊7,000円を上限とする

〈令和4年度実績 申請3組4人〉



移住定住インスタグラムの投稿

### ◎移住フェア相談対応

市が参加する移住フェアに移住定住コンシェルジュ（移住支援員）を参加させ、ブース誘客、移住相談対応を行う。

イベント名	開催日	相談件数
JOIN 移住・交流&地域おこしフェア 2023（東京都江東区）	令和5年1月14日	22件27人
九州・山口合同移住相談会（大阪市）	令和5年2月12日	6件9人



JOIN 移住・交流&地域おこしフェア 2023（会場：東京ビックサイト）に初出展

## **(5) 全施策による「住みよさ」の向上**

各部署において取り組んだ。

## **(6) サポート寄附金返礼品の認知度を高めるための情報発信**

### **(7) サポート寄附金返礼品数の増加**

#### **～サポート寄附金制度の運用～**

本市では、自主財源確保のため、サポート寄附金（ふるさと納税）を募っている。

平成28年度から更なる自主財源の確保及び地域経済の活性化等を目的として、寄附者に対して返礼品を送付するとともに、納付方法の簡素化（クレジット払い）を行い、寄附者の寄附意欲増進や利便性拡大に努めている。令和4年度は、前年度に引き続き、受発注業務を専門事業者に委託するとともに、複数のポータルサイトに掲載し、更なる寄附金額の増額を目指した。返礼品画像の更新、ふるさと納税ポータルサイトへの商品広告など返礼品のPR強化や新商品の開発を行った。

**〈令和4年度サポート寄附金実績：8,078件、124,964,000円〉**

**〈令和4年度返礼品実績：66事業者、372品目〉**

### 3 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市内外の企業）

#### (1) 積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施

#### (2) 産学官連携による新産業の創出、創業支援

#### (3) 創業、起業の支援

##### ■企業誘致

小野田・楠企業団地への進出に関して、令和4年5月20日に株式会社ハウディ（本社：熊本県）、令和4年8月8日に株式会社オカダ電気（本社：宇部市）、令和5年2月20日に山陽小野田グリーンエナジー株式会社が進出を決定した。当団地への企業進出は山陽小野田グリーンエナジー株式会社で13社目となった。



進出協定調印式（株式会社オカダ電気）

##### ■創業応援金の交付

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づく特定創業支援事業を受けた事業者に対し、支援のための助成金を交付する。

〈令和4年度実績：12件〉

##### ■創業支援（個別相談会、支援セミナー等の実施）

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づき、創業を希望する方への個別相談、会計処理相談などの各種相談会、創業セミナー等を実施。また、創業された方に対しても、フォロー体制を整え、事業経営をブラッシュアップする。商工会議所への委託事業とし、実施事業は市の創業支援等事業計画に基づく「特定創業支援事業」と位置付ける。

〈令和4年度実績：個別相談会 週2～3回開催、支援セミナー4回〉

##### ■起業家支援資金の融資

市内で創業するための運転資金・設備資金が必要な場合に1,000万円を限度として融資する。

〈令和4年度実績：5件〉

# 【本市のファンのまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】

## 1 スマイルプランナー制度に関する取組状況

### ■登録者数（令和5年3月31日現在）

◎個人 236（+7） ◎団体 60（+4）

### ■令和4年度活動報告書・アンケートのとりまとめ

令和4年度分の活動報告書・アンケートをとりまとめ、市HPに掲載

### ■登録者の紹介

Facebook や市ホームページにて随時紹介

### ■制度の周知

- ◎ラジオ番組でのPR
- ◎イベント会場でのPR、登録受付
- ◎Facebook で掲載



スマイルプランナー公式 Facebook

### ■スマイルプランナー同士の交流

- ◎スマイルプランナー交流会（R4. 10/23）  
【参加者】40名
- ◎スマイルプランナー交流会（R5. 3/27）  
【参加者】22名

### ■スペシャル・スマイルプランナーによる情報発信

- 第1号 西広ショータさん
- ◎山陽小野田市出身のシンガーソングライター
- ◎ライブ開催時に市のPR
- ◎SNSでの情報発信、ハッシュタグをつけての更新
- ◎山陽小野田市内の飲食店巡り



ハロウィンイベントを盛り上げる西広ショータさん

第2号 北永健人さん

◎山陽小野田市在住の小学生

◎生まれつき心臓に複数の難病を患い、3歳までに大きな手術を3回経験

◎令和4年12月5日にスペシャル・スマイルプランナーに登録

◎ご当地キャラクター折り紙の日本全国巡回展示を令和4年12月10日から令和5年4月2日にかけて九州5県（福岡・長崎・佐賀・大分・熊本）で実施

◎夏休み期間に赤崎地域交流センターと本山地域交流センターで折り紙展示を実施



スペシャル・スマイルプランナー  
第2号の北永健人さん

## 【推進体制の整備】

### 1 シティセールス推進本部の開催

シティセールス推進指針に基づく諸施策を、全庁を挙げて戦略的かつ効果的に推進するため、市長を本部長とするシティセールス推進本部を2回開催した。

#### ・シティセールス推進本部の開催

回数	開催年月日	主な議題
第1回	令和4年 8月23日	①令和3年度の取組について(報告) (1) シティセールスレポート (2) その他
第2回	令和4年11月21日	①山陽小野田市広報活動指針の改訂について

### 2 職員への普及啓発（研修会の開催）

シティセールスを効果的に推進するためには、市職員全員がシティセールスマンであるとの自覚を持ち、職務に取り組むことが大切である。

そこで、シティセールスの意識を高め、本市の取組を共有するとともに、職員の情報発信に能力を高めるため、研修会を開催した。

◎対象：入庁6～10年目までの若手中堅職員

◎内容：下記の5つのテーマ

- (1) シティセールスとは
- (2) シティセールスの取組
- (3) 観光分野における取組
- (4) 市職員の情報発信
- (5) グループワーク



グループワークで市の魅力発信方法を考える

研修会の名称	開催年月日	開催時間	参加者数
シティセールス研修会	令和4年 8月4日	9:00～12:00	29人

### Ⅲ 取組の成果・効果

#### 1 取組の評価指標

指標名	平成30年度	～	令和3年度	令和4年度	達成度 (前年度比)	
市公式アカウント（HP、SNS）閲覧数	999,159件	～	2,193,206件	2,000,935件	92%	
継続居住意向の割合	-		72.4%	-	-	
他者推奨意向の割合	-		33.1%	-	-	
観光客数	1,072,438人		816,325人	924,324人	114%	
移住相談件数	22件		17件	78件	459%	
サポート寄附金額	36,217,000円		118,637,000円	124,964,000円	106%	
企業誘致数	2件		～	2件	3件	150%
企業誘致による雇用の増加数	-		10人	15人	150%	
創業・起業件数	26件		19件	25件	132%	
スマイルプランナー登録数（個人）	60名		229名	236名	103%	
スマイルプランナー登録数（団体）	22団体		56団体	60団体	107%	

#### 2 成果・効果

平成30年度（2018年度）からスタートした本市のシティセールスの取組を更に発展させるため、引き続き、ロゴマークとイメージカラー「オレンジ」を積極的に活用した。ロゴマークは、名刺やネックストラップなど職員の利用やスマイルチケットなどの各事業、封筒などの印刷物といった市内での利用はもとより、市内のイベント告知チラシへの掲載など、広く市外での利用も進んでおり、市民の目に触れる機会が増えている。

PRポスター第1弾「笑顔生まれる」は観光要素の強いデザインで作成し、令和4年度、新たに作成した第2弾は、本市の居住地としての魅力である「住みよさ」や「SMILE（笑顔）」を感じてもらえるデザインとして作成した。この2枚を掲示し、移住フェアやPRブース出展などで活用しているため、県外の方に山陽小野田市をPRすることができている。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら、イベントにも積極的に参加し、市内外に向けてPR促進を図った。広島市マツダスタジアムでわがまち魅力発信隊に3年ぶりに参加して、名産品物販や本市の特徴的な事業をPRし、本市への関心を高めた。スマイル・ハロウィンパーティーについても3年ぶりに開催し、多くの来場者に対し本市をPRすることができた。

移住定住施策については、令和3年度まで新型コロナウイルス感染症拡大の影響により

対面型イベントへの出展ができなかったが、令和4年度は移住定住リーフレットを活用し、大都市圏で行われる移住フェアへ出展した。スマイルシティ・ライフ体験事業により配置した移住支援員も移住フェアに同行してもらい、移住相談対応を行った。その結果、移住相談件数で昨年度の指標を大きく上回ることができた。移住検討者からの住居、生活、仕事、子育て等の相談に対し、移住支援員がワンストップできめ細かく対応し、移住に向けた関係構築を図ったことから、令和4年度は、前年度比約4.6倍となる78件の相談を受け付けた。移住フェアの実績は、1月に東京で開催された移住フェアで22件27人、2月に大阪で開催された移住フェアで6件9人の移住相談を受け付けた。これらの相談件数は、同日に参加していた県内の自治体の中で最も多い相談件数となった。

観光施策については、やまぐち名産品フェアを開催し、名産品認定事業者のうち、13社による販売を行い、3日間で約210万円の売上額となり、名産品のPR及び販路拡大に繋げることができた。これに加えて初の試みとして、東京都庁内「全国観光PRコーナー」において、名産品認定事業者のうち、15社の合計56品目の商品を販売し、首都圏での名産品等のPRを実施し、販路拡大を図った。また、令和4年9月に観光協会ホームページのリニューアルを実施し、スマートフォンや多言語対応のほか、デザインやコンテンツ構成の見直しなどを行った。開設後のホームページ閲覧数については、これまでの2倍以上となっており、情報発信の強化を図ることができた。

ふるさと納税については、令和4年度、本市の返礼品の売れ筋商品であるおせちが昨年度の受注数よりもさらに減少したものの、新規で売れ筋商品の開発に成功したため、全体としては寄附件数は増加、寄附金額は微増した。

情報発信媒体として、新たに公式LINEを開設し、イベント実施日や申請等の締め切り日に応じたタイミングで情報を発信することができた。また、令和4年12月の導入時はコロナ禍であり、市として迅速に周知したい情報（ワクチン接種や検査キットの配布に関するお知らせ、コロナに関する市長メッセージなど）についても、即時に発信することができた。

### 3 課題及び対応策

課題は、県外での本市の認知度がまだまだ低いこと、本市を認知している移住関心層を創出することであり、移住者を増やすためには、まず、本市に関心を持ってもらうことがスタートと考える。ターゲットに対して移住先として広く知ってもらうためのPRとして、オンラインセミナーの開催や移住フェアへの参加を積極的に行う。

本市への認知度向上を図るため、第1弾と第2弾のポスターを用いたPRを継続しながら、デジタル媒体を活用したPRを実施する。多くのユーザーを持つデジタル媒体でPR広告を行うことにより、本市を認知してもらうとともに、魅力を発信する。これまでメインターゲットとはしてこなかった首都圏をメインターゲットとすることにより、新たな交流人口の創出や移住者獲得の可能性も高まってくる。

ハロウィンイベントについては、市民が誇りや愛着をもてるイベント、市外から多くの方に来場してもらえるイベントへと成長させていくためにも、良いものは引き継ぎながら、新しい仕掛けも必要となる。若者によるまちの魅力発信力強化のために、主体的に

実施する体制を築いていく必要がある。

観光については、名産品の認知度向上及び県内外における販路拡大に繋がるように更なる取組を打ち出していく必要がある。

情報発信媒体としては、若い世代の情報ツールであるインスタグラムでの情報発信に力を入れ、市の魅力を広く周知することで、情報発信を強化していく必要がある。また、公式LINEについては、より有益で幅広い情報の発信を目指すとともに、イベントなどを活用して新規LINE登録者を増やし、広報紙を補う媒体として活用していく。

ふるさと納税については、寄附額3億円の達成に向けて、引き続き、参加事業者との関係強化を図り、売れ筋返礼品や高額返礼品の開発、返礼品数の増加、現地型の寄附手段を取り入れる事やクラウドファンディングによる寄附の募集に取り組む。

今後も引き続き、シティセールスについての職員研修を実施することで、職員一人ひとりにシティセールスの意識をもってもらい、個々の業務における広報活動の重要性を認識し、実践してもらおう。これにより、本市の認知度を更に向上させ、人々の共感を得られるようなプロモーション活動を積極的に行い、交流人口、関係人口、移住定住者の増加を図ることができるよう、引き続き全庁体制でシティセールスに取り組んでいく。

## 令和4年度スマイルプランナー活動報告書・アンケート集計結果

### ■登録者数（令和5年3月31日現在）

個人：236名（前年度から+7）

団体：60団体（前年度から+4）

計：296名（前年度から+11）

### ■報告書提出数

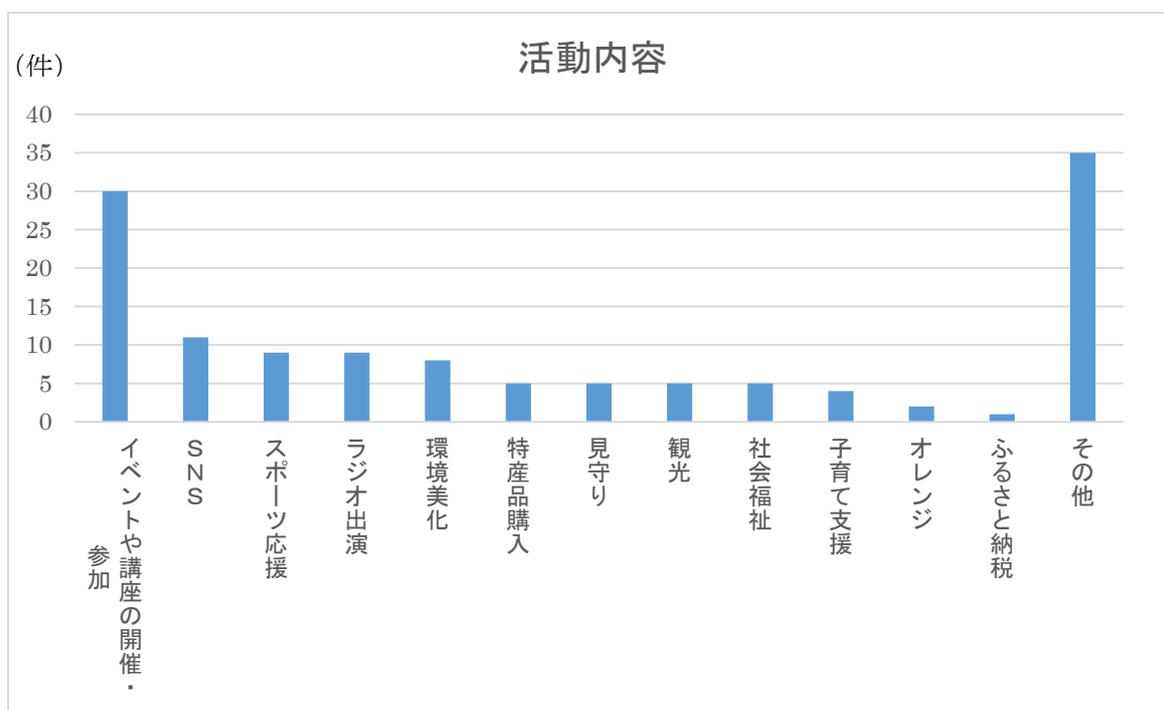
個人：55名（提出率23.4%）

団体：23団体（提出率37.7%）

### ■アンケート提出数

個人・団体：62（提出率20.9%）

### ■活動内容の集計結果（複数回答可）



### 【その他の内容】（抜粋）

- ・ライブ開催（スマイルシティでうたおう）
- ・ご当地キャラクター折り紙の日本全国巡回展示
- ・文化財愛護
- ・動物愛護教室
- ・小学生向けの小野田線乗車体験
- ・保育園児にパラサイクリングの紹介
- ・市外からの来客を観光地に招待
- ・自然農法の普及
- ・交通安全啓発
- ・トランペット演奏
- ・FMスマイルウェーブパーソナリティ
- ・落語会
- ・自然や野鳥の撮影
- ・新聞への寄稿

- ・マルシェの開催
- ・マジックショー
- ・食育に関する啓発活動
- ・立ち直り支援
- ・笑顔の接客・挨拶
- ・猫の保護活動
- ・ハンドメイドマーケットの開催
- ・CD版の市の広報を作成
- ・試飲即売会で山陽小野田市をPR
- ・寺子屋教室
- ・小野田吹奏楽団の演奏活動

■気づき（抜粋）※ご意見の多かったものは太字で記しております。

【提案】

- ・市内の各地でスマイルプランナーカードを提示すると特典を受けられるようにしてはどうか。
- ・市内のごみ拾いをレクリエーション化してイベントにしてはどうか。
- ・子どもが楽しめて、活躍できるイベントが増えると盛り上がる。

【不足点】

- ・山陽小野田市の知名度が低い。PR不足を痛感した。
- ・スマイルプランナーとして山陽小野田市から活用してもらった記憶がないので、もう少し活用してほしい。

【感想など】

- ・(各団体が) 高齢化で活動が困難
- ・報告書の提出はモチベーションUPや維持に役立っている。
- ・ごみ拾いを続けていたら、取り締まりが厳しくなっていた。
- ・たくさんの方に手話を知ってもらうために山陽小野田市のイベントでもお披露目できる機会があったら嬉しい。
- ・こだわりのある素敵なお店がたくさんあることを知った。そういうお店の魅力を発信し、もっとたくさんの人に知ってもらいたい。
- ・CLASS GLASSの勢いを感じる。
- ・友人に山陽小野田市の観光地を紹介すると喜んでくれた。
- ・市SNSの登録者がもっと増えてほしい。

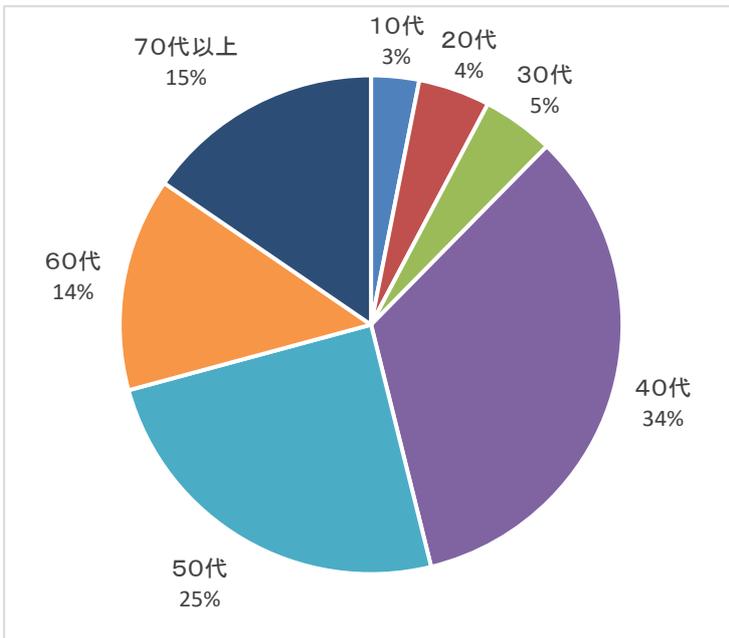
■今後取り組みたいこと（抜粋）

- ・イベントに参加する機会を増やしたい。
- ・自然林の保存活動。
- ・レノファや各観光名所を紹介する。
- ・適正飼養の啓発活動。
- ・ごみ投棄をなくせる広報活動をスマイルプランナーの方々と行いたい。
- ・小野田線に関心を持ってもらう。
- ・SNS等で魅力を発信したい。

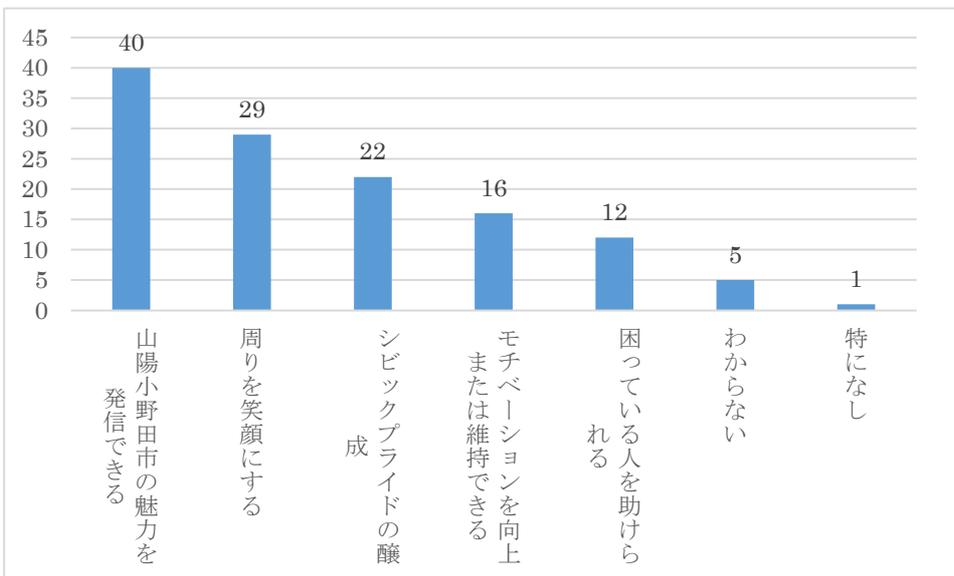
- ・東京で交流会をしたい。あるいは山口と東京をつないだリモート交流会をやりたい。
- ・スポーツ少年団でサッカーを楽しみながら笑顔あふれるチーム作りをしていく。
- ・インスタを活用してスマイルプランナーをアピールする。
- ・若い方向けの企画を増やしたい。
- ・環境保全型農業が山陽小野田の農業の型になれるよう活動していく。
- ・大学のコンテンツ等を活用した街の活性化に取り組んでいきたい。
- ・少子高齢化対策、地域での子育て、RMOの形成など、身近で自分のことから活動をしていく。
- ・スマイルシティのアピールをしていく。
- ・音声版の広報があることをもっと周知する必要がある。高齢者施設に届けたい。
- ・子育て世代の交流拠点を作る。
- ・施設や子どもたちにめだかの講演や寄付をする。
- ・子どもたちの学びや成長支える仕組みづくりを考えていきたい。

■スマイルプランナーに関するアンケート集計結果

Q 1. 年代を教えてください。

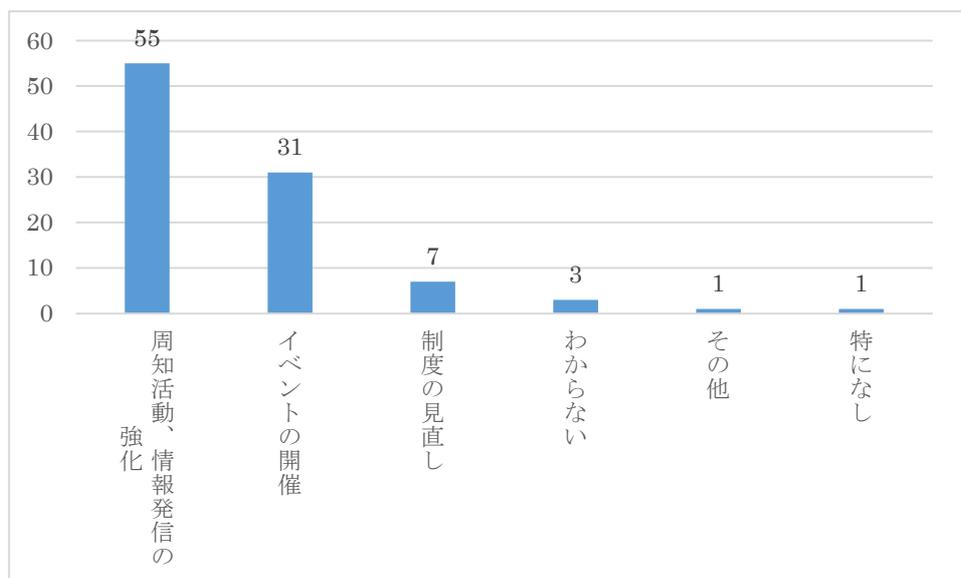


Q 2. スマイルプランナー制度の良いところは何だと思えますか？（複数回答可）



※「シビックプライド」とは、地域をより良い場所にするために、自分自身が関わっているという当事者意識や自負心を指します。

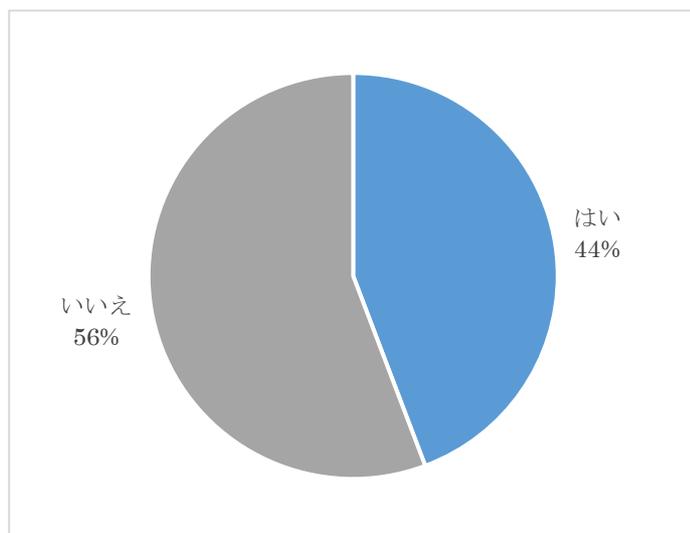
Q 3. スマイルプランナー制度を充実させるために必要なことは何だと思いますか？（複数回答可）



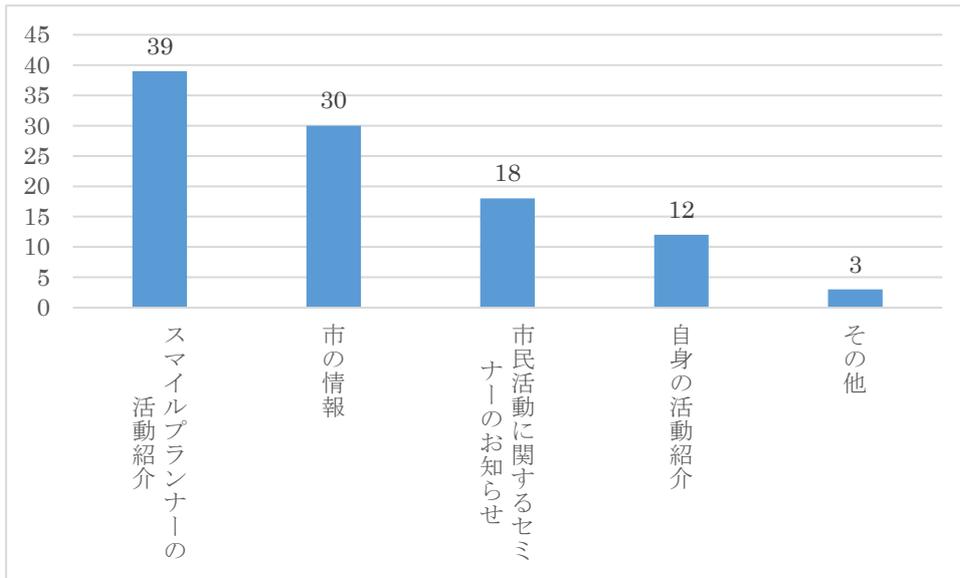
**【その他の意見】**

- ・年配の方にはスマイルプランナーの意味や活動が伝わりにくい。

Q 4. スマイルプランナーFacebookに登録をしていますか？



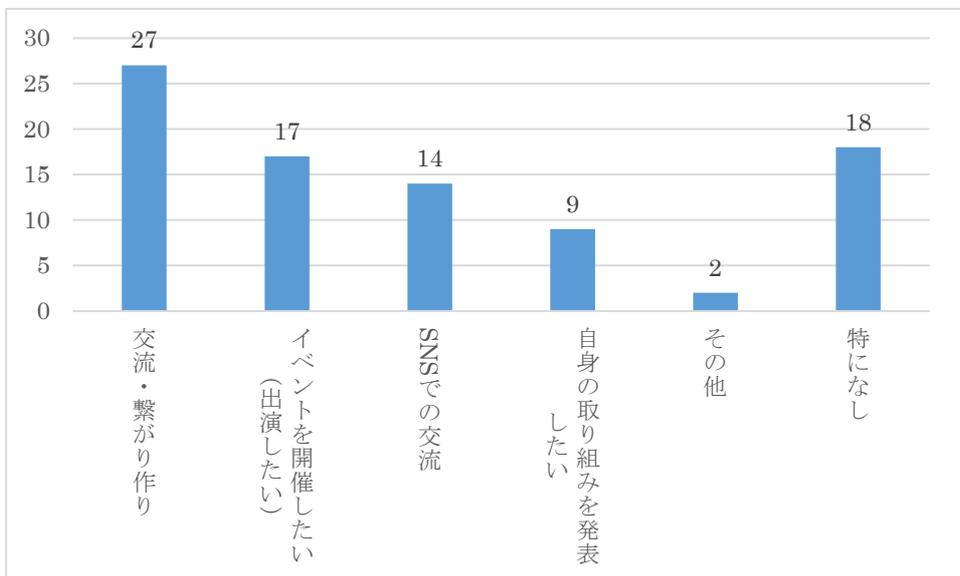
Q 5. スマイルプランナーFacebook でどのような情報を知りたいですか？（複数回答可）



**【その他の意見】**

- ・ イベントのお知らせ
- ・ インスタグラムを使用してみてもどうか
- ・ スマートフォンを持っていない

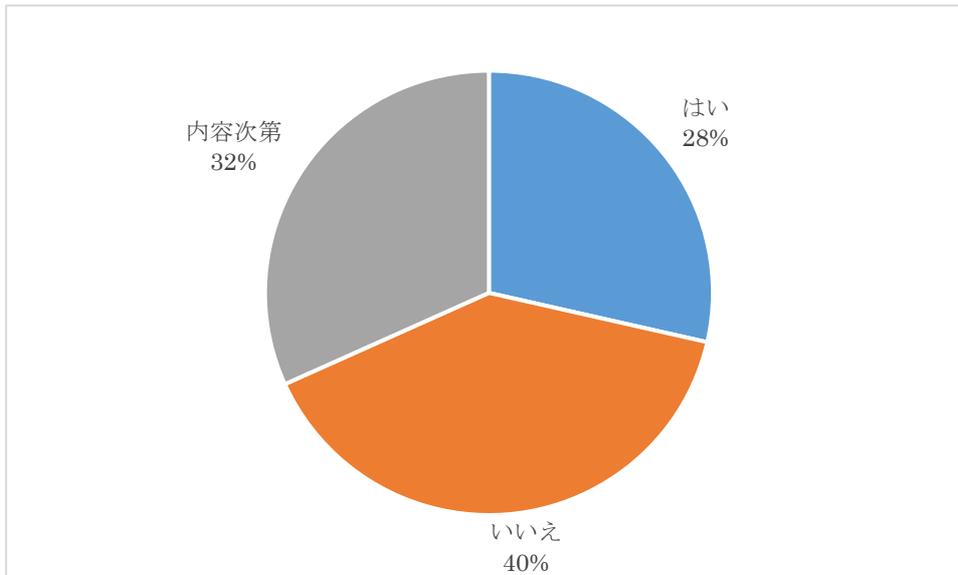
**Q 6. スマイルプランナー同士で取り組みたいことはありませんか？**



**【その他の意見】**

- ・ シビックプライドの醸成に向けた取組やアイデアの出し合い
- ・ 活動を全市町へ拡大する

**Q 7. スマイルプランナー同士の交流会があったら参加したいですか？**



Q 8. スマイルプランナーの交流会を希望する場所・日時・内容を教えてください

【場所】

- ・ 公共施設（地域交流センター、市民館、市役所など）
- ・ 飲食店（ソル・ポニエンテ、居酒屋）

【曜日】

- ・ 平日希望が約 8 割で土日希望が約 2 割であった

【時間帯】

- ・ 午後または夜の開催希望が非常に多かった

【内容】（抜粋）

- ・ 堅苦しくなくて長くない感じのもの
- ・ 基本は交流で、何かイベントを作る作戦会議
- ・ 食事会を兼ねた交流会
- ・ 活動内容の紹介
- ・ スマイルプランナーの特典についての話し合い
- ・ 自己紹介や名刺交換、チラシ交換
- ・ レノファ山口の PV を兼ねた交流会
- ・ マジックショー
- ・ 子育て世代のイベント
- ・ ごみ拾い

Q 9. 山陽小野田市の魅力は何だと思いますか？（抜粋）

- ・山や海、公園など自然が豊かで美しい
- ・地域の人が穏やかで優しく、繋がりが密接
- ・住みよい
- ・レノファに会える
- ・夕日が美しい
- ・農海産物が美味しい
- ・町がコンパクト
- ・交通の利便性が良い
- ・観光スポットが多い
- ・田舎でのどか
- ・地域を盛り上げようとする方々がたくさんいる
- ・スマイルシティ！市の柔軟さや官民一体となれる関係性
- ・地元愛に溢れた人が多い
- ・温暖な気候
- ・公共施設が多い
- ・日本酒や焼酎、ワインの産地

#### Q10. スマイルプランナーについてのご意見（抜粋）

##### 【提案】

- ・交流会などのイベントを増やして継続的に開催してほしい。
  - ・スマイルプランナーであることのメリットがあるといい。
- 公共施設の利用料金や飲食店での割引、スマイルプランナーカードのランクアップによる特典の増加など
- ・もっとスマイルプランナー制度をアピールするべき。
  - ・市長主催のスマイルプランナー集会を実施してほしい。
  - ・西広ショータさんにイベントにお越しいただいてスマイルプランナーを広めてもらう。
  - ・理科大生にスマイルプランナーになってもらってはどうか。
  - ・名所の紹介をしたらどうか。

##### 【不足点】

- ・スマイルプランナー制度の改善が見られない。
- ・制度自体が機能しているとは思えない。

##### 【その他】

- ・他のプランナーがどのような活動を行っているのかもっと知りたい。
- ・登録者がもっと増えてほしい。
- ・どのような事例が活動に当てはまるのか例を知りたい。
- ・Facebookの利用者が少ないのではないか。
- ・若い世代が交流会にあまり参加しておらず残念。
- ・何を行えば良いのか分からない。

- ・アンケートをパソコンで入力できるようにしてほしい。

#### ■今後の検討課題

- ・スマイルプランナーであることのメリットの検討
- ・スマイルプランナー交流会の開催の検討
- ・スマイルプランナー登録者増加に向けての取組
- ・スマイルプランナー登録者の活動の周知